



診察室の午後

白浜はまゆう病院
泌尿器科部長 川嶋 秀紀

母校の医学部の泌尿器科
学教室で、20年近く臨床系
教員として過ごした。臨床
系教員は、医師免許を持っ
ているが医師職ではなく、
教員免許を持っていないが
教職である。給与も教員の
給与であり、教授、准教授
といえども、一般病院で働
いている勤務医より低くな
っている。

医学部の一つの講座(例
えば泌尿器科学教室)には、
教員として、教授、准教授
が各1人、講師、助教がそ
れぞれ複数在籍している。
他に、前期研究医、後期研
究医、大学院学生が診療や
研究を行っている。
大学の臨床系教員の本務
は、教育・研究・診療であ
る。医学部4回生の泌尿器

〈29〉「臨床系教員」

腎・泌尿器科領域の臓器
別試験の編集、卒業試験問
題作成は、私の担当であっ
た。CBT(全国共用試験)、
医師国家試験の泌尿器科領
域の問題作成依頼も時々来
た。その他チュートリアル
のシナリオ作成(チュート
リアルは研修医たちが病名
を絞り込んでいくテレビ番
組に似ている)、OSCE
(客観的臨床能力試験)の

腎・泌尿器科領域の臓器
別試験の編集、卒業試験問
題作成は、私の担当であっ
た。CBT(全国共用試験)、
医師国家試験の泌尿器科領
域の問題作成依頼も時々来
た。その他チュートリアル
のシナリオ作成(チュート
リアルは研修医たちが病名
を絞り込んでいくテレビ番
組に似ている)、OSCE
(客観的臨床能力試験)の

試験官、研修医採用の面接
官などさまざまな仕事が回
ってきた。
診療について言えば、外
来は週2回、手術も週2日
あり、講師のときまで当直
もあり、病棟患者も受け持
った。研究は、もっぱら夕
方以降や休日であった。実
験助手にも分担してもらっ
たが、大切なところは自分
でレポートを握った。あっ

という間に歳月が流れてい
った。
そのうちに、教員の評価
が始まった。臨床、研究、
教育活動以外に社会的活動
(貢献)という項目ができ、
各年度の活動内容、成果、
今後の目標、自己評価を記
入し提出すると、チェック
を受けて勤務評定が返って
くる。研究費の配分を多く
受けることも重要だ。

という間に歳月が流れてい
った。
そのうちに、教員の評価
が始まった。臨床、研究、
教育活動以外に社会的活動
(貢献)という項目ができ、
各年度の活動内容、成果、
今後の目標、自己評価を記
入し提出すると、チェック
を受けて勤務評定が返って
くる。研究費の配分を多く
受けることも重要だ。

教育の方法が変わり、大
学教員の業務に書類が増え
た。研究も、息の長い基礎
研究はしにくくなり、すぐ
に論文という形で成果の出
る研究の方が評価されやす
いようだ。付属病院の業務
が煩雑になり臨床系教員の
定員が増え、その分だけ解
剖学、生化学、生理学、病
理学、微生物学といった基
礎医学の教員の数が減っ
た。

20年前、留学していたア
メリカの医学部では、学生
たちはCBTの前には夜遅
くまでグループで勉強して
いた。日本ではまだ実施さ
れていなかったOSCEの
見学に誘われたこともあっ
た。日本でも現在、より職
業教育を重視しているアメ
リカの医学教育法が取り入
れられてきている。

おことわり 「診察室の
午後」は次回から木曜日付
となります。次回は21日付
です。